

1. 概要

平成30年度の水質事故については、大分川水系で2件発生したが、現地調査を実施するとともに、浄水場において臭気確認の強化や粉末活性炭注入率の増加を行った。なお、平成30年度において、浄水処理への影響が認められるものはなかった。

2. 詳細

発生年月日	関係河川	関係施設	発生場所	事故種別	原因物質	事故概要	本市上下水道局の対応	浄水処理への影響
H30.10.16	大分川 七瀬川 高瀬川	古国府 浄水場	田尻グリーン ハイツ付近	油流出	軽油	田尻グリーンハイツ付近の市道でトラックの燃料タンクが破損し、軽油が流出した。	■現場調査 ■関係機関からの情報収集 ■浄水場での臭気確認の強化 ■粉末活性炭注入率の増加	無
H31.3.15	大分川 七瀬川	古国府 浄水場	玉沢栗野地区	油流出	ガソリン	玉沢栗野地区で軽自動車が発輪し、燃料タンクからガソリンが流出した。	■現場調査 ■関係機関からの情報収集 ■浄水場での臭気確認の強化 ■粉末活性炭注入率の増加	無